

草津の農薬・肥料卸売会社

# 農業用ドローン 県へ寄贈

## 試験研究などに活用



寄贈された農業用ドローンと、高岡屋の宇野社長(中央奥)と大津市・県公館

人が背負って使う動力散布器や車と比べて作業時間や労力が軽減されるという。

寄贈は同社の設立50周年記念で、宇野彰一社長が同日、県公館を訪れて三日月大造知事に目録を手渡した。三日月知事は「県もスマート農業にチャレンジしている。大いに活用させていただけ」と謝意を述べた。

(岡本早苗)

農薬・肥料卸売の高岡屋(草津市)が19日、農業用ドローン一式(約160万円相当)を県農業技術振興センター(近江八幡市)に寄贈した。同センターの試験研究や、学生の実習に役立てられる。

ドローンは、折りたたみ式のアームを広げ

みずしい樹木を描き、最優秀賞に輝いた。

実行委は原画を基にした大会ポスターを約2千枚作り、県内の公共施設などに掲示する。優秀賞は甲賀市の

## 南京事件の記憶継承を

23日 栗東で映画上映・講演会

旧日本軍による南京大虐殺事件(1937年)を題材にした映画の上映会と講演が23日午後1時半から、栗東市の栗東芸術文化会館さきさきで開かれる。南京の記憶を次世代につなぐと「南京の映画をみる会」が主催する。

円、学生500円。

来月2、6日

改修工事で運休

取材：アール